

ジオパークにおける映像メディアの活用 Utilization of image medium for geopark

天野 一男^{1*}, 花川和宏¹, 伊藤太久², 小峯慎司³
AMANO, Kazuo^{1*}, Kazuhiro Hanakawa¹, Taku Ito², Shinji Komine³

¹茨城大学, ²中央開発株式会社, ³アノマロデザイン
¹Ibaraki Univ., ²Chuo Kaihatsu Corporation, ³AnomaloDesign

1. はじめに

茨城県北地域は、2011年9月に日本ジオパークネットワークへの加盟が承認され、日本ジオパークとなった。地元インタープリターの養成や、国内外から顧客を集めたジオツアーの開催等、地域資産に根ざした活発な活動を展開する一方、インターネット上のソーシャルメディアを積極的に活用し、ジオパークの既存顧客や見込顧客との効果的な相互コミュニケーションモデルを模索している(齊藤ほか, 2010; 伊藤ほか, 2011; 天野ほか, 2011)。

2. 茨城県北シ?オハ?ーク

茨城県北シ?オハ?ーク推進協議会は、県北地域の7市町村及び茨城県県北振興室、県観光物産課、茨城大学、財団法人グリーンふるさと振興機構から構成される。大学と地域が連携を取り、シ?オサイトの整備やインター?リター養成講座の開催、シ?オツアーの実施などの事業展開がなされている。

3. ジオパークにおける映像メディアの活用

オンライン動画共有サービス「Ustream」及び「YouTube」を利用した、茨城県北ジオパークのコンテンツの作成と配信を実施し、ジオパークにおける映像メディア活用のモデルを構築した。

Ustreamでは、現地でのジオツアーに参加できない顧客がリアルタイムに遠隔地からオンラインで参加できるよう、案内者が現地よりジオツアーの映像を中継した。YouTubeでは、対象地域のジオサイトを訪れたことのない顧客が、整理された映像と音声をもって短時間でジオサイトとジオツアーの魅力を楽しむことができるよう、編集を行ったジオツアーの動画コンテンツを配信した。

4. 映像メディアが生み出す効果

Ustreamを用いた映像中継ジオツアーを、平磯海岸(ひたちなか市)及び千波湖(水戸市)において、いずれも2011年6月に実施した。平磯海岸でのジオツアーは、放送中のリアルタイムな視聴者数が最大34名、放送後に保存された映像の視聴数が2012年1月現在286回である。放送中はTwitterとの連動によって、相互コミュニケーションをとれる仕組みを用意し、視聴者から18件の質問やコメントを得た。千波湖でのジオツアーは、放送中のリアルタイムな視聴者数が最大29名、放送後に保存された映像の視聴数が2012年1月現在179回を記録している。2つのジオツアーを視聴した延べ63名は、自宅のコンピュータやモバイル機器を通じ、遠方にいながらにして茨城県北ジオパークのジオツアーにリアルタイムに参加し、コミュニケーションをとることができた。

YouTubeを用いたジオツアー動画は、花貫溪谷(高萩市)、竜神溪谷(常陸太田市)、袋田の滝(大子町)において撮影した。花貫溪谷と竜神溪谷でのジオツアー動画は、茨城県北ジオパークのインタープリターによる現地解説の様子を、それぞれ11分26秒、13分8秒に編集し、2011年11月に公開した。閲覧数は2012年1月現在で、それぞれ167回、227回である。袋田の滝でのジオツアー動画では、配信時間を7分16秒に短縮し、インタープリターの現地解説に写真や図等の資料及び音楽を適切に組み込むことで、見やすく理解しやすい映像となるよう配慮した編集を行った。2012年1月に公開した本動画の閲覧数は、2012年1月現在で233回である。さらに効果的なコンテンツづくりに課題は残るが、これらの映像公開によって、ジオパークに馴染みのない顧客が短時間でジオツアーの魅力の一部を楽しむことができる環境が整備された。これは現実にジオパークに関わってもらうためのきっかけをつくる「ドアノックツール」として利用できるものである。

5. 今後の取り組み

Ustreamを用いた映像中継ジオツアーでは、弱電波により中継できないポイントが存在した。生中継という発信形態は視聴者の興味を惹く重要な要素だが、安定した発信を行うためには事前の入念な下見と、情報発信サイトという面から見たジオサイトの設定が必要である。YouTubeを用いたジオツアー動画は、より「面白く」、ウェブ上でバイラルコミュニケーション(クチコミ)が起こりやすいコンテンツ制作に課題が残る。ジオサイトごとの魅力をさらに効果的に伝える映像表現方法を模索していくことが必要である。

【引用文献】天野ほか(2011)地学雑誌, 120(5)786-802.; 伊藤ほか(2011)日本地球惑星科学連合大会要旨, MTT034-P02.; 齊藤ほか(2010)日本地質学会第117年学術大会講演要旨, 51.

キーワード: ジオパーク, ソーシャルメディア, 映像メディア, ユーストリーム, ユーチューブ

Japan Geoscience Union Meeting 2012

(May 20-25 2012 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2012. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



MTT38-P03

会場:コンベンションホール

時間:5月21日 17:15-18:30

Keywords: geopark, social media, image medium, Ustream, YouTube